

高等部の運営

<学部目標>

卒業後の生活に必要な能力を高め、社会の一員として生活する実践的な態度を身に付ける。

<努力事項>

- ① 健康に留意し、安定した生活を送るための自己管理能力の向上
 - ・自己の健康面や衛生面を意識させる機会を設定し、健康管理能力の向上を図る。
 - ・卒業後も持続可能な生涯スポーツに触れ、体力の向上を図るとともに、自ら運動に取り組む健康的に生活を送ろうとする態度を育てる。
 - ・性に関する指導、飲酒・喫煙に関する指導等の保健指導を適切に行い、社会人として望ましい態度を育てる。

- ② 自立した生活を送るためのスキルや態度の向上
 - ・これまでに身に付けた衣食住の基本的な生活習慣を基に、さらに自立した生活を目指した知識、技能の向上を図る。
 - ・衣食住の知識、技能を活用し、家庭での役割を果たそうとする意識の向上を図る。
 - ・自分の得意不得意を知り、必要に応じて支援を求められるコミュニケーションスキルを身に付ける。

- ③ 進んで人と関わり、協調できる社会性の育成
 - ・児童生徒会活動を通して、リーダーとして積極的に活動に取り組む態度を育む。
 - ・校外学習や現場実習、地域での販売活動などを通して、地域の人と交流し、他者との適切な関わり方を学ぶ機会を多く設定する。

- ④ 社会の一員であることを自覚させ、進んで役割を担おうとする態度の育成
 - ・職業技能の学習や現場実習・校内実習を通して、働く意義を理解し、働く意欲や習慣を身に付ける。
 - ・様々な場面で働く活動を通して、自己有用感や達成感など、やりがいを実感できる場を設定し、進んで取り組もうとする態度を育てる。